

部会長・委員長
合同会議

会員増強と

中心市街地活性化

テーマ

役職員全員参加の体制を整え活動

佐野商工会議所では、五月十六日(月)に部会長・委員長合同会議を開催、十部会長・四委員長・会頭・副会頭・専務理事・職員計三十名が出席し、活発な意見交換を行った。
また、中心市街地の活性化については、会議所会館内を可能な範囲で改修し、駐車場の共用を図り、誰でも気軽に利用できるサロンの場を提供することにより、中心市街地活性化の一翼を



▲真剣な意見交換を行う



▲役職員全員参加で活動

商工会議所へのご相談は私達にどうぞ!

振興委員20名を委嘱 連絡会議開催

平成十七年度第一回小規模企業振興委員連絡会議が五月十三日(金)、当所において開催され、感謝状贈呈(退任振興委員)並びに振興委員の委嘱を行った。
会議に先立ち、亀田会頭より振興委員活動に対して、より一層の協力をお願いしたいとの挨拶があった。
次に、佐野市産業文化部長 佐野市観光課長の本郷孝氏より今年度の主要な施策説明をかねて挨拶があり、商業振興係長の吉永章氏、市街地活性化係長の須藤三三夫氏、観光係長の菊池昌之氏の紹介が行われた。
会議は、熊倉専務理事が座長となり進められ、今年度当所重点事業について、各振興委員から発表、各業界による景況の明暗が分かる情報が多数報告された。なお、今年度の振興委員二十名は別表のとおり。
茂木弘司氏(株茂木設計)、旭岡里美氏(株エクリュア)が昨年度をもって退任された。長い間、ご協力ありがとうございました。(金尾)



すぐ聞ける すぐ応える すぐ役立つ
佐野商工会議所はあなたの身近な応援団です



▶振興委員に委嘱状を交付

平成17年度
小規模企業振興委員(敬称略)

氏名 (事業所名)	担当地区名
永島修一 (永島自動車整備钣金工業)	出流原、寺久保、赤見1/2
田尻弘和 (株式会社田尻商店)	石塚、赤見1/2
小野昭 (有限会社三男坊)	並木、小中、堀米町1/3(産業道路西)
井上智史 (司法書士井上智史事務所)	田之入、奈良洲、堀米町2/3(産業道路東)
林弘之 (有限会社林総合人材センター)	天神、若松、朝日町
相良学 (有限会社相良設備)	犬伏上、犬伏中、犬伏下、犬伏新、大栗、富士、葦川、米山南、関川町
松村一夫 (セブンイレブン佐野栄町店)	町谷、伊勢山、登塚、西浦、黒袴、栄町
小沼義央 (株式会社小沼呉服店)	本、伊賀、万、高砂町
栗崎二夫 (栗崎鋳造所)	大和、亀井、上台、金吹、金屋下町
近藤國男 (有限会社近藤食品)	天明、金井上、金屋仲、大祝町
栢島和男 (栢島税務会計事務所)	植野、植上、植下、若宮上、若宮下町
水野省造 (水野陶器豆屋香味館)	久保、相生町
井沢博徳 (株式会社井沢電器設備)	浅沼、富岡町
細田高志 (昭和自動車工業株式会社)	大橋、大、大蔵町
須斉義弘 (佐野観光株式会社)	赤坂、七軒、寺中町
江田功義 (株式会社フェニックス)	越名、馬門、高山町
青山繁 (青山電工株式会社)	高萩、茂呂山、北茂呂町
金井佳男 (株式会社金井樹脂工業)	伊保内、大古屋、庚申塚、飯田町
大関正治 (株式会社大関商店)	免鳥、村上、上羽田、下羽田、高橋町
早川隆 (早川食品株式会社)	船津川、田島、君田町

中田重雄氏(ナカダイネット)
「黄綬褒章」受章

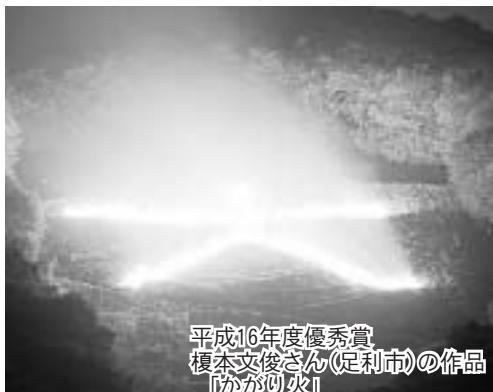


春の褒章が四月二十八日付けで発表され、当所会員(株)佐野市大和町)会長の中田重雄氏が「黄綬褒章」を受章した。

中田氏は、佐野厄よけ大師(惣宗寺)の壁面を修復するなど、表装分野の第一人者として活躍。同時に、全国表具内装組合関東甲信越連合会専務理事として、技術の普及・情報交流に東奔西走、後進指導育成にも努めている。
平成十五年には、卓越した技能者(現代の名工)にも認定された。
「身に余る光栄です。業界に生き、業界に死すというのが理念。私を育ててくれた地域社会の皆様、そして業界の多くの皆様のご恩に少しでも報いたい」と喜びを語る中田氏。
五月二十七日(金)に皇居で褒章を拝領した。(五十嵐)

新しい「佐野」を見つけて撮ろう!
「合併の1年 新佐野市再発見」
写真コンテスト作品大募集!!

今年二月二十八日、一市二町の合併により誕生した新佐野市。当所では、自然に恵まれ、歴史と文化の香り高い新佐野市の魅力を再発見するため写真コンテストを実施、広く作品を募集している。
来春には、合併一周年記念の写真展を開催。多くの市民に作品をご覧いただき、地元・佐野の素晴らしさを認識していただくというものを。対象は「新佐野市」または「合併」を象徴するもの。
佐野ならではの風景や風物、催事など、地域独自の個性が表現されている作品。
佐野に根ざした歴史、文化、名勝旧跡を写した作品。
今年新たに掘り起こす「私が見つけた観光資源」や「かくれた名所」。



平成16年度優秀賞
榎本文俊さん(足利市)の作品
「かがり火」

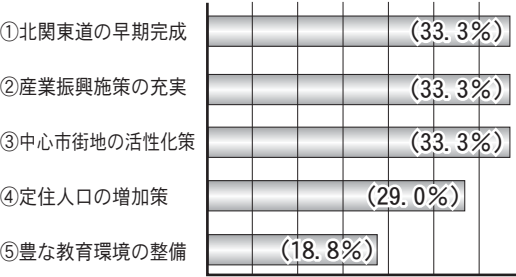
合併、融合、融和をテーマにした、新佐野市の誕生を記念する作品など。応募規定は次のとおり。
▽光沢仕上げのカラープリンターで、真新しい視点、角度から佐野を写した斬新でユニークな作品をお待ちしています。(五十嵐)

平成十七年二月二十八日以降に撮影した未発表のオリジナル作品に限る。応募は一人四点以内。最優秀賞一名に三万円、優秀賞五名に一万円、佳作十五名に五千円の賞金と、それぞれ副賞を贈呈。締切は平成十八年一月十三日(金)。お問い合わせは、当所写真コンテスト係(二一五五一)まで。

「新佐野市に期待する」アンケート調査結果(概要)

当所産業経済委員会(篠崎博司委員長)では、新佐野市の方向性を模索することを目的に、以下の通りアンケート調査を実施した。対象者は佐野商工会議所会頭・副会頭・常議員・議員・監事(80社)と小規模企業振興委員(20社)の合計100社(回答率69%)。調査日時は平成17年2月28日現在。

問: 佐野市に期待するものは何ですか?(上位5つ)



以下、主な質問の回答数上位2つのみ掲載

- 問: 新佐野市が目標とすべき「まちづくり」とは?
- ・地域の特色を活かした快適なまちづくり(47.8%)
 - ・魅力と活力のある産業づくり(33.3%)
- 問: 新佐野市に必要な行政支援策と思われるのは?
- ・産業振興策の充実(40.6%)
 - ・少子化対策(31.9%)
- 問: 新佐野市の産業立地・振興の問題になるものは?
- ・地場産業の衰退(34.8%)
 - ・新都心地区と中心市街地との回遊性が未熟(33.3%)